

中学部です



一人一人のよさを大切に

本校では、日々の教育活動の中で生徒一人一人のよさを認める視点を持ち、言葉掛けや働きかけを通して、自己肯定感の向上を図っています。

今年度中学部では、生徒一人一人のよさを一層輝かせていくことができるように「グッドビヘイビアカード」の実践に取り組みました。すべての生徒に「届く・分かる・うれしい」もの、おうちの人にも子どものよさががんばりが伝わるものを目指して、写真・絵・コメントなどを入れた本学部オリジナルのカードを作りました。

生徒は、先生からもらったりクラスの友達と交換したりして、自分のよさに気付くだけでなく、友達のよさにも気づき、伝え合うことができました。

また、2・3学期には、親しみが湧くようにみんなでカードの名前を「きらきらカード」と決めたり、もらったカードをプレゼント型の模造紙に掲示したりしました。子どもたちは、少しずつ増えていくカードをうれしそうに眺めたり、もらった時に以前より増して笑顔で喜んだりするようになりました。

この一年間の生徒一人一人のすばらしいがんばりや成長を振り返ると、一枚一枚のカードが生徒の心に届き、自分のよさに気付いたり、自信をもって日々の活動に取り組んだりすることにつながっていたのではないかと、うれしく思っています。

保護者の皆様には、取組にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。

